



平成25年4月19・20日

春のアート展開催



木口記念会館では4月19・20日の2日間、春のアート展を開催しました。

今回で3回目となる春のアート展は前回までと同じく1階多目的ホールで開催しましたが、今回は兵庫県立芦屋特別支援学校の生徒さんの作品に加え、社会福祉法人木の芽福祉会 咲くら工房の利用者さんの作品も展示しました。

兵庫県立芦屋特別支援学校からは生徒さんで作られたアート作品が展示されました。正三角形に切られた段ボールに思い思いに絵を描いた作品、大きく鮮やかな鯉のぼり等、様々な作品が展示されていました。中でも一番人気だった作品は紙コップの体にゴム風船の頭を付け、各々自由に顔を書いたり服を着せたりした



雛人形で、来場された皆様に好評でした。髪型や服装、表情も様々で、中には漫画のキャラクターの顔をそのまま表現したものも有りました。各自思い思いに作っており、どの雛人形も良い表情をしていたのが印象的でした。来場者の皆様からも評判がよく、アンケートでも会場でも大人気でした。

木の芽福祉会 咲くら工房の利用者さんの作品も大人気で、見入られている来場者の姿も見受けられました。絵画だけでなく写真や線画等、題材も様々でした。

鳥を抱えたゴリラ、柔らかい色使いとタッチで描かれた象の群れなど、来場者からも心が温まった等の意見をいただきました。また、自画像や動物、風景画など、テーマもモチーフも幅広く、様々な作品を楽しめました。

2日間で117名(4月19日に53名、4月20日に64名)の方にご来場頂きました。

アート展にご参加頂きまして、ありがとうございました。

来年度も今年以上に盛り上がる展覧会を開催させていただきます。

イベント開催のお知らせ

平成25年7月27日(土)

「第4回あしや保健福祉フェア」

今年で4回目の開催となるこのイベント、芦屋市福祉センターとの共催で開催し、あしやと名前にはありますが、市外の方々もたくさん参加され、昨年はなんと2762人もの方にご参加いただきました。

今年もスタンブラリーやエンタランスコンサートなど昨年同様多くのイベントをご用意している他、昨年度のひょうごボランティアスクエアにも出演をしていたいただきました、ジャグバンドの春街ちファミリーBANDの演奏や、当財団の催しとして、木口記念会館1階多目的ホールにて、障害者のドキュメンタリーや障害者の事業所紹介のDVD上映会を企画いたしました。上映場所は、カレライラスやフランクフルトなどの飲食販売もしている休憩スペースとなっております。お食事を楽しみながら、ゆっくりと上映をご覧いただければと考えています。

老若男女すべての方が楽しめるイベントとなっておりますので、ぜひ、ご参加いただけますようお願いいたします。

詳しく内容は「保健福祉フェア」のチラシをご覧ください。

財団からのお知らせ

■去人名変更のお知らせ■

木口記念会館だより9号で公益財団法人への移行をお知らせさせていただきましたが、平成25年3月26日付で、法人名を「木口ひょうご地域振興財団」から「木口福祉財団」へと変更いたしました。

今一度財団設立の初心に立ち返り、地域福祉の振興に寄与するために力を尽くしてまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

■功戒金青眼■

平成25年度「被災地復興助成」

この被災地復興助成は、日本国内の自然災害等で甚大な被害を受けた被災地における障がい者等の生活、地域福祉の復旧、復興に取り組むボランティア活動、福祉活動を助成するプログラムです。

平成25年度は「東日本大震災で被災された障がい者などの支援活動」をテーマに公募を実施いたします。公募期間は、平成25年7月16日から8月29日までとなっております。

概要や資料請求等についてはチラシをご覧ください。

発行 公益財団法人 木口福祉財団

発行日 平成25年7月1日

お問い合わせ先

木口記念会館

芦屋市呉川町14番10号

TEL 0797・3515262

FAX 0797・3515261